

サイトアフィリエイト史上
最も簡単に拾えて上位表示し
7 日で稼げたキーワード選定を公開します。

著作権について

「サイトアフィリエイト史上最も簡単に拾えて上位表示し7日で稼げたキーワード選定を公開します。」PDF版（以下、本レポートと表記）は、著作権法で保護されている著作物です。本レポートの使用に関しましては、以下の点にご注意ください。

- 本教材の著作権は 菅原にあります。
- お名前の書面による事前許可無く、本教材の一部または全部をあらゆるデータ蓄積手段（印刷物、電子ファイルなど）により、複製、流用および転売（オークション含む）することを禁じます。

使用許諾契約書

本契約は、本レポートを購読した個人・法人（以下、甲と称す）と菅原（以下、乙と称す）との間で合意した契約です。本レポートを甲が受け取り、パッケージを開封又は購読することにより、甲はこの契約に同意したことになります。

第1条 本契約の目的

乙が著作権を有する本レポートに含まれる情報を、本契約に基づき甲が非独占的に使用する権利を承諾するものです。

第2条 禁止事項

本レポートに含まれる情報は、著作権法によって保護されています。甲は本レポートから得た情報を、乙の書面による事前許可を得ずして出版・講演活動および電子メディアによる配信等により一般公開することを禁じます。特に当ファイルを第三者に渡すことは厳しく禁じます。甲は、自らの事業、所属する会社および関連組織においてのみ本レポートに含まれる情報を使用できるものとします。

第3条 契約の解除

甲が本契約に違反したと乙が判断した場合には、乙は使用許諾契約書を解除することができるものとします。

第4条 損害賠償

甲が本契約の第2条に違反した場合、本契約の解除に関わらず、甲は乙に対し、その違約金として違約件数と10万円を乗じた金額を支払うものとします。

第5条 責任の範囲

本レポートの情報の使用の一切の責任は甲にあり、この情報を使って損害が生じたとしても一切の責任を負いません。

こんにちは、菅原です。

キーワード選定は素早く報酬を上げるために非常に重要な技術です。

しかし、アフィリエイトを教えているとキーワード選定でつまずき、サイトを作る前に挫折してしまう実践者が多いです。

キーワード選定をしっかりと実践できれば、サイトアフィリエイトでは短期間で収益を出せるので非常にもったいないですね。

よって、今回は僕がコンサル生に教える最も簡単なキーワード選定と言われ挫折が最も少なかったキーワード選定方法を公開します。

さらに簡単な方法でありながら稼げるキーワードが拾えて、実践した実践者は短期間で収益を上げられています。

実績者の一部の成果を紹介しますと。



15:07

10月4日に初記事を公開して、なんと本日1つ売れました！

嬉しいです。

サイトはこちらです。

手応えあります！



本日（11/13）、としての初報酬がありました。
PPCやYDNでは多少報酬がありましたが、
サイトアフィリとしては「人生初」なのでやはり嬉しいですね。
サイトとしては10日前に作成したばかりのもので、
昨日話していた系案件です。

ありがとうございます。^^

サイト作成後7日間で初報酬を出したり

サイト作成後9日間で初報酬を出したり、



管原さん

こんにちは。

今日は久しぶりにa8のサイトをみてみたら、管原さんに添削していただいたサイトで1件報酬があがっていました。

500円と単価は安いですが、このサイトで初めての報酬なのでとても嬉しいです。

まだサイト全体の修正も終わっていませんが、またアフィリエイトを頑張るモチベーションになりました。

ひとまずご報告まで..。

またご連絡させていただきます。

☆

↩

サイト名	確定件数	確定報酬額
記事の紹介を依頼するサイト	2	1,000円

1ヶ月の実践で2件の初報酬



1日1時間未満の作業、3ヶ月で初報酬

といった実績者が出ています。

今回はこういった実践者に伝え
短期間で収益を出せた方法をお伝えします。

一言で言うと

『誰でも簡単に稼げるキーワードを拾える方法。』

をこのレポートでは習得できるということです。

今回の方法を実践することで
あなたが今までキーワード選定で挫折したことがあっても
これから実践を始める場合でも稼ぐためのキーワードを
シンプルかつスムーズに拾えます。

なによりも挫折する可能性が極めて低いので、
作業を継続して稼いでいくことが出来ます。

サイトアフィリエイトは正しい方法で
継続さえしていけば確実に稼げる方法ですので、
あなたも是非このキーワード選定方法を身につけて
素早く稼いでいきましょう。

<キーワード選定手順その1>

まず扱うジャンル名と商品名を
使ってキーワードを拾っていきます。

今回は『転職』のジャンルで
探していこうと思います。

代表的なキーワードである『転職』と検索をかけて、
検索結果のサイトタイトルとサイト説明文を見ていきます。



サイトタイトルとサイト説明文を見るだけで

『退職』
『中途入社』
『DODA（デューダ）』
『キャリアアドバイザー』
『マイナビ』

などの見えそうなキーワードを拾えました。

こうして検索結果の 1 ページ目を見ていけば
多くのキーワードを拾っていただけますが、
キーワード数を増やしたい場合は検索結果を
2 ページ目 3 ページ目と見ていけば更に拾えます。

そして他にも商品名などで検索をかけて
キーワードを拾っていきます。

<大手サイトしか表示されない場合は関連キーワードで絞り込み>

また、
今回の代表的なキーワードである
『転職』というキーワードを調べると 1 ページ目に
公式ページや大手企業のサイトが数多く出てきます。

公式ページや大手企業のサイトの URL を調べると
その起業の企業名やサービス名が入った
複合キーワードが多くなってしまいます。

よって公式ページや大手企業のサイトは
1 社分を見れば OK です。

転職に関連する検索キーワード

転職 マイナビ	転職 40代
転職 女性	転職サイト ランキング
転職 時期	転職 おすすめ
転職 20代	転職サイト 比較
転職 30代	転職 50代



そしてその後は検索結果の下部の
関連する検索キーワードに表示される
複合キーワードをクリックし
キーワードの意味合いを絞り込みます。

すると公式ページや大手サイト以外も
上位表示されてくるので、
自分が作りやすそうだと思う
興味ある関連キーワードをクリックしてください。

意味合いを絞り込むことでキーワードの難易度が下がり、
アフィリエイトサイトなどが結果に表示されやすくなり、
ライバルサイトのキーワードを拾えるようになります。

<連想類語辞典で類義語を調べる>

検索結果からキーワードを拾ったら
連想類語辞典で拾ったキーワードの類語を検索し、
使えそうなキーワードをメモしていきます。

<連想類語辞典>

<https://renso-ruigo.com/>

日本語シソーラス

連想類語辞典

キーワードを入れてください

検索

転職の類語、関連語、連想される言葉

新天地 ・ 生まれ変わる ・ 転職 ・ 転籍 ・ 異動 ・ ~に移る ・ 担当替
え ・ 栄転 ・ 転勤 ・ 移籍 ・ スライド ・ 人事異動 ・ 転身 ・ 飛ば
される ・ ~からはずれる ・ 赴任する ・ 離任 ・ 左遷 ・ 派遣され
る ・ 看板を塗り替える ・ トラバースする ・ 代える ・ 移動 ・ 転
業 ・ コンパート ・ 転向 ・ 方向転換 ・ 脱サラ ・ 新天地を求めて ・
商売替え ・ 出向 ・ 単身赴任 ・ 転任 ・ 都落ち ・ 転属 ・
てんしん 転身 ・ いどう 異動 ・ くらがえ 鞍替え ・ てんにん 転任 ・ てんぼ 転補 ・ させん 左遷 ・ てんしよく 転職 ・

例えば『転職』というキーワードを入力して検索を行うと

『転身』

『左遷』

『トラバースする』

『脱サラ』

など、この時点でもかなりの数のキーワードを拾えます。

この作業を検索結果から
拾ったキーワードで行っていきます。



<ここまでのポイント>

この作業後にキーワードプランナーを使用することで多くのキーワードが出てくることが多いです。

よって、
ここまでの作業である程度探しても
キーワードが出てこない場合は手を止めずに
進めてしまうことを心がけてください。

そうすることで挫折を防ぎながら実践できます。

そうして作業の数をこなしていけば
キーワードを拾う技術も向上し、
次回以降更にキーワードを拾えるようになっていきます。

とにかく挫折しないことを第一優先に実践してください。

また、
キーワードプランナーはグーグル広告にある機能ですので
グーグル広告に登録を行う必要があります。

グーグル広告は非常に簡単に登録できますので、
この機会に登録を行ないましょう。

・グーグル広告 URL
https://ads.google.com/intl/ja_jp/home/how-it-works/

登録を行ったら、ログインを行ない、
【ツール】→【プランニング】→【キーワードプランナー】と
進むことでキーワードプランナーの画面にいくことができます。

<キーワードプランナーに URL を入力>

ここからキーワードプランナーで
キーワードを拾う作業に入ります。

Google 転職

すべて 画像 ニュース 地図 動画 もっと見る 設定 ツール

約 138,000,000 件 (0.25 秒)

【登録無料】転職ならビズリーチ | 海外駐在の方は必見
広告 www.bizreach.jp/ ▼
ビズリーチには、グローバル人材を求めるヘッドハンターが多数登録中。敏腕ヘッドハンターに会う・海外求人も多数掲載・非公開求人も多数掲載・2000万円以上の求人も・大手企業の求人も多数掲載・高年収会員制登録サイト・幹部からの直接スカウト・管理職・海外事業案件多数。

年収1000万円の求人 年収1000万円以上の求人を検索可能。 他、非公開案件も多数	外資系企業への転職 外資系企業への転職！ 語学を生かしてみませんか？
---	---

転職サイトなら日本最大級の【エン転職】
<https://employment.en-japan.com/> ▼
転職ならエン転職。日本最大級のエンジャパンの転職サイト。待っているだけで届く『スカウトサービス』や面接内容が事前にわかる『面接サポート』など、サイト独自の転職支援サービスは全て無料。積極採用企業の求人や社員・元社員によるクチコミ付き求人など ...
[エン転職 woman](#) · [関西](#) · [関東](#) · [ログイン](#)

転職して良かった！中途入社者がオススメする企業特集 - DODA
<https://doda.jp/pickupjob/recommendation/> ▼
転職して良かった！中途入社者がオススメする企業特集はこちら。ー【doda求人特集】さまざまなテーマから、自分に合った求人を探そう。dodaで公開中の求人から、編集部オススメ特集、人気特集のほか、職種・テーマ別、エリア別の特集をご紹介します。
[日鉄住金テクノロジー株式会社](#) · [経営コンサルタント（オープン ...](#) · [株式会社トライアングル](#)

転職ならdoda（デューダ） - 転職を成功に導く求人、転職情報が満載の
...
<https://doda.jp/> ▼
日本最大級のエージェントサービスならパーソルキャリアのdoda（デューダ）。転職のプロ・キャリアアドバイザーが、非公開求人のご紹介だけでなく、面接対策やキャリアプランの提示などあなたの転職を成功に導くお手伝いをします。

ここまでで拾ったキーワードで検索を行い、
上位表示されたサイトの URL を
グーグルキーワードプランナーで調べていきます。
(上部の広告は外します。)



キーワードプランナーにログインし、『新しいキーワードを見つける』という箇所をクリックします。



そして、上位表示されたサイトの URL を入力し、『開始する』をクリックします。

キーワードプラン						
2495 個のキーワード候補が見つかりました						
キーワード候補	すべての候補を表示; アダルト向けの候補を除外 フィルタを追加					
プランの概要	再設定					
広告グループ	ア					
キーワード	☐ キーワード (関連性の高い順)	月間平均検索ボリューム	競合性	インプレッションシェア	広告の入札単価 (低額帯)	広告の入札単価 (高額帯)
地域	☐ 辞め方 会社	10~100	低	-	¥ 38	¥ 561
	☐ 仕事辞めたいタイミング	10~100	低	-	¥ 78	¥ 234
	☐ 週休3日とは	10~100	低	-	-	-
	☐ キャリア 制社員	10~100	低	-	-	-
	☐ 仕事辞める方法	1000~1万	低	-	¥ 31	¥ 127
	☐ 建築業 経理士とは	10~100	低	-	¥ 90	¥ 225
	☐ 会社を辞める場合	10~100	中	-	¥ 28	¥ 153
	☐ なぜか仕事に行きたくない	10~100	低	-	-	-
	☐ engage なぜ無料	10~100	低	-	¥ 4,004	¥ 18,040
	☐ 仕事で失敗 落ち込む	10~100	低	-	-	-
	☐ 朝起きたくない仕事	10~100	低	-	-	-
	☐ 仕事失敗 立ち直り	10~100	低	-	-	-
	☐ エンゲージ なぜ無料	10~100	低	-	¥ 7,120	¥ 29,216
	☐ 仕事での失敗 立ち直り	10~100	低	-	-	-
	☐ 仕事で失敗 立ち直る	10~100	低	-	-	-
	☐ 仕事辞めた 新卒	10~100	低	-	-	-
	☐ 仕事を辞めたい言えない	10~100	低	-	¥ 33	¥ 184
	☐ 精神障害者 職場	10~100	低	-	¥ 136	¥ 390

表示される結果一覧を見ていくと

『辞め方 会社』
『仕事辞めたいタイミング』
『仕事辞める方法』
『仕事を辞めたい言えない』

など
サイトで使えそうなキーワードが
一覧で表示されています。



このようにキーワードの一覧をチェックしていき、
表示されるキーワードの大多数がジャンルとあっている場合は
『キーワード候補をダウンロード』をクリックし
キーワード情報が入った CSV ファイルをダウンロードしていきます。

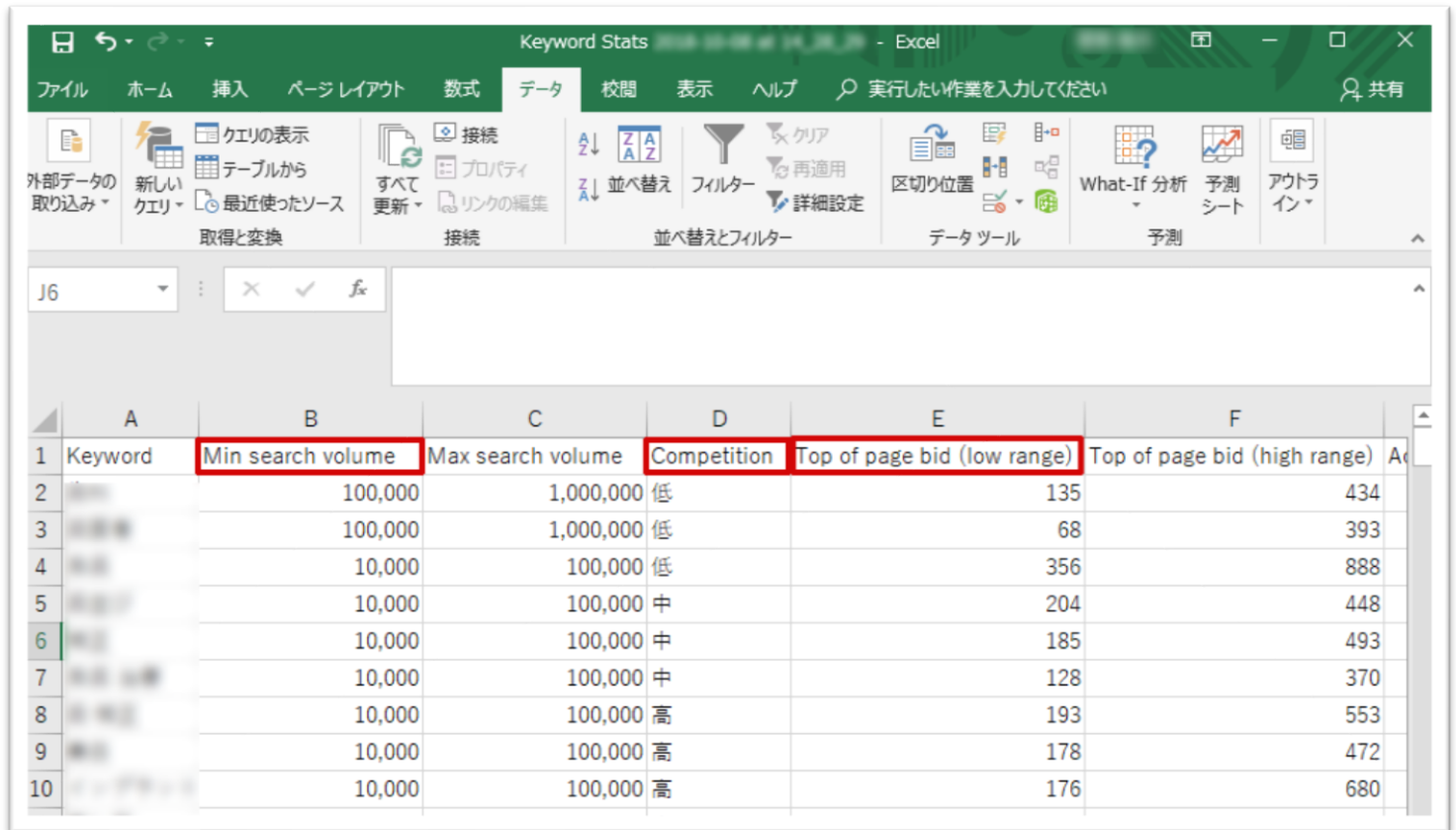
ここでキーワードプランナーでの作業を再度復習すると

- ① 拾った各キーワードの検索結果を表示する。
- ② 上位のサイトより順にキーワードプランナーに URL を入力する。
- ③ 使えるようなキーワードが表示されたらファイルをダウンロード

以上のことを繰り返してすべてのキーワードの
ファイルをダウンロードする所まで終わったら、
ダウンロードした 複数の CSV ファイルを
1 つのエクセルにまとめて並び替えを行います。

データは新しく一つのエクセルファイルを作成し、
そのエクセルファイルに対して、
ダウンロードした CSV ファイルのデータを
コピーして貼り付けていきます。

<データを並び替える>



	A	B	C	D	E	F	G
1	Keyword	Min search volume	Max search volume	Competition	Top of page bid (low range)	Top of page bid (high range)	Ad
2		100,000	1,000,000	低	135	434	
3		100,000	1,000,000	低	68	393	
4		10,000	100,000	低	356	888	
5		10,000	100,000	中	204	448	
6		10,000	100,000	中	185	493	
7		10,000	100,000	中	128	370	
8		10,000	100,000	高	193	553	
9		10,000	100,000	高	178	472	
10		10,000	100,000	高	176	680	

CSV データをエクセルファイルにまとめたら
データを並び替えていきます。

データの並び替えは

- ・ 月間平均検索ボリューム (Avg. Monthly Searches)
- ・ 競合性 (Competition)
- ・ 入札単価 (Suggested bid)

の順でレベル設定を行い、

『降順』または『大きい数順』
で並び替えてください。

エクセルのレベル設定や並び替え機能の詳しい内容は
こちらのサイトがわかりやすいのでご覧ください。

<https://121ware.com/qasearch/1007/app/servlet/relatedqa?QID=016326>



また
エクセルの機能で『データ』の中にある
『重複の削除』という機能を使用すると
重複したデータが削除され選定作業が効率化するので
重複データの削除もおこなってください。

そして

- ・ 月間平均検索ボリューム『Min search volume』
- ・ 競合性『Competition』
- ・ 入札単価『Top of page bid (low range)』

を見てサイトにどのキーワードを使用するか決めていきます。

はじめはサイトの上位表示能力が低いので
あまり月間検索件数が大きすぎるキーワードや
競合性が高すぎるキーワードは避けていきます。

1	Keyword	Min search volume	Max search volume	Competition	Con
2	キーワード 検索	10,000	100,000	低	
3	『Min search volume』 1,000以下	1,000	100,000	低	
4	『Competition』 中、低を拾う	10,000	100,000	低	
5	キーワード 検索	1,000	10,000	高	
6	キーワード 検索	1,000	10,000	高	
7	キーワード 検索	1,000	10,000	中	
8	キーワード 検索	1,000	10,000	中	
9	キーワード 検索	1,000	10,000	中	
10	キーワード 検索	1,000	10,000	低	
11	キーワード 検索	1,000	10,000	低	
12	キーワード 検索	1,000	10,000	低	
※途中省略					
681	キーワード 検索	10	100	中	
682	キーワード 検索	10	100	中	
683	キーワード 検索	10	100	低	
684	キーワード 検索	10	100	低	
685	キーワード 検索	10	100	低	
686	キーワード 検索	10	100	低	
687	キーワード 検索	0	10	高	
688	『Min search volume』 10以上	0	10	高	
689	『Competition』 中、低を拾う	0	10	高	
690	キーワード 検索	0	10		

目安としては

- ・『Min search volume』 10 以上 1,000 以下
 - ・『Competition』 中、低
- のキーワードをメインで拾っていきます。

Keyword	Min search volume	Max search volume	Competition	Compe	Top of page bid (low range)	Top of pa
WordPress	10,000	100,000	低	4	18	
WordPress 講座	10,000	100,000	低	30	111	
WordPress 講座	10,000	100,000	低	12	11	
WordPress 講座	1,000	10,000	低	13	24	
WordPress 講座	1,000	10,000	低	5	27	
WordPress 講座	1,000	10,000	低	25	41	
WordPress 講座	1,000	10,000	低	1	25	
WordPress 講座	1,000	10,000	低	12	62	
WordPress 講座	1,000	10,000	低	2	75	
WordPress 講座	1,000	10,000	低	4	8	
WordPress 講座	1,000	10,000	低	1	36	
WordPress 講座	1,000	10,000	低	0		
WordPress 講座	1,000	10,000	低			
WordPress 講座	1,000	10,000	低	1		

競合性 (Competition) が低く

入札単価 (Top of page bid(low range)) が

高いキーワードを拾っていく

他には競合性 (Competition) が低く

入札単価 (Top of page bid (low range)) が高いキーワードは、
競争率が低いにもかかわらずお金を支払って稼いでいる人がいる
キーワードですので、上位表示させやすく稼げるキーワードである
可能性が高いです。

是非注意してみてください。

また、上記の月間平均検索ボリュームの数値や競合性は目安になり、
『必ずこの数値の範囲内で行なう。』というものではありません。

実践がはじめてで基準が全くない実践者には
数値があったほうが分かりやすいので提示しています。

よって、
月間平均検索ボリュームが少なかったり、競合性が高めでも、
商品に興味がある検索者が使用しそう。購入率が高そう。
とあなたが思えるキーワードの組み合わせであれば使用すべきですし、

購入率があまりにも低そうなキーワードは
月間平均検索ボリュームが多くて
競合性が低くても外すべき時もあります。

これはあなたが自分自身で検索する時のことを想定し、
あなたの感覚で決めて構いません。

はじめは数値を参考にすることをおすすめしますが、
慣れてきたら購入率を考えながら、
あくまで参考値として臨機応変に
キーワードを選定していきます。

また、
この作業では複数サイトで使用するキーワードを拾うので、
少しでもサイトで使用する可能性があるキーワードは
拾うようにしてください。

使い切れないと思えるほど多く拾っても
次の作業でキーワードに優先順位をつけて
使用するキーワードを絞り込んでいくので
実践に問題はありません。

<キーワードに優先順位を付ける>



使用する可能性が高いキーワードを拾ったら
次はキーワードの優先順位を決めていきます。

優先順位の付け方は感覚で良いのですが、
始めのうちは競合性が中で購入する人が使用しそうだと思えるキーワードや、競合性が低いにもかかわらず
入札単価が高いキーワードの優先順位を上位に設定します。

上位表示の難易度が低そうで
購入率が高そうなキーワードを選ぶイメージですね。

そして拾ったキーワードで検索をかけて
検索結果を見てキーワードが適切かどうかの
確認もしてください。

例えばアルファベットのキーワードですと、
競合や月間検索件数が適切だと思っても、
検索してみたら実は日本人の検索はほとんど無かった。
というケースもあるのでそういうことがないか
チェックしていきます。

そうして、
競合が強すぎず、購入予定者が使用しそうだったり、
商品をすすめる記事が書きやすいと考えられる
キーワードから順に 3 段階ほど優先順位を付けていきます。

優先順位を付けるキーワードの個数に関しては
それぞれのジャンルやサイト規模で違ってきますが、
大まかな目安をお伝えしますと、

最も高い優先順位のキーワードが
予定する作成サイト数と同じ数程度
(5 サイト作成する予定であれば 5 個程度)

2 番目に高い優先順位のキーワードが
予定するサイト記事数の半分から 7 割程度。
(サイトに 20 記事入れる予定であれば 10 個から 15 個程度)

3 番目に高い優先順位のキーワードが
予定するサイト記事数の 2 倍程度。
(サイトに 20 記事入れる予定であれば 40 個程度)

上記個数を目安に拾ってみてください。
(数は厳密に合わせる必要はありません。)

<拾ったキーワードの使用方法>

キーワードに優先順位を付けたら
最も優先順位が高いキーワードを
サイトタイトルと記事タイトルに。

2 番目の優先順位のキーワードを
記事タイトルに。

3 番目の優先順位のキーワードを
記事内の見出しに使っていきます。

優先順位の高いキーワードは、
複数の記事タイトルで使用したり、
記事内の見出しや文中にも使用して
使用頻度を上げていきます。

例えば最も高い優先順位のキーワードは
サイトタイトルに使用して、
他にも記事タイトルにも複数使用します。

そうすることで拾ったキーワードを
効果的に使用していくことができます。

プロモーション名	報酬	Dev
サイト名		
	¥3,000	SP

広告主	◇	プロダクト	◇	売上額	◇	報酬額	◇
				¥1		¥2,160	
		小計		¥1		¥2,160	

サイト名	確定件数	確定報酬額
	2	1,000円

1	¥0	¥821	¥821
---	----	------	------

いかがでしたでしょうか？

今回レポートでお伝えしたことを実践することであなたは冒頭で紹介した実績者のように短期間で簡単に作りはじめのサイトでも上位表示されやすいキーワードを拾い収益を上げていくことが出来ますよ。

是非あなたも実践して収益を出していきましょう。

収益を上げたあなたの報告を楽しみにお待ちしておりますね。

では。